

2017-18
国際ロータリーテーマロータリー：
変化をもたらす

Rotary イアン H.S. ライズリー

2017～2018年度 標語
共に学び 共に奉仕を諫早西ロータリークラブ
会長 塚原 浩三

第1570例会 2018年 5月 9日例会記録 NO.38 天候 晴

【本 日】会員数 46名 出席 39名 欠席 6名 免除 1名 (出席 0名) 出席率 86.66%
 【4/18】会員数 46名 出席 39名 欠席 5名 (MU 3名) 免除 2名 出席率 88.63%

◆来訪者



米山奨学生 シュレスタ・アビシエク 様
 諫早北 RC 栗林 英雄 様

会長の時間

先日、トイレの清掃依頼を受けまして、宿泊施設で54器あったのです。その洋式便器が水垢がひどくてそれを全部とって白くしなければならぬ作業でした。最初は、膝を曲げてしていたのですが、暫くしたら手伝いに来ていた作業員の方が「もう、どすくわってせんば」といわれたんです。今なんて言われました？そしたらまた「どすくわってせんば」ってそれ諫早弁ですか？そう「座り込んで作業する」という意味と言われました。諫早弁って面白いなと思い、他にどんなのがあるのか調べてみました。



いくつかあげてみます。

ひのいちんち(一日中)、ひしてごし(隔日)、ひっかくる(水などをかける、酒を飲む)、ひっきえた(火が消えた)、いきやえん(行ききらん)、いこごたつ(行きたい)、こがしこ(これだけ)、がんじゅうなった(丈夫になった)、さいば(・・・である)、しいべた(屁)、しえからしか(騒々しい)、どいかい(どれか)、どすくら(うそ)、めしんしゃ(おかず)、ぞーたんのごと(冗談じゃないよ)、ゆんゆ(すっかり)、あいどんの(だけど)、どいでん(どれでも)、どこんにき(どの付近)、なんかかる(もたれかかる)、なんしぎゃ(何をしに)、ぬすくる(塗りつける)、のさん(たまらない)、やぜくるしか(うっとうしい)、よそんがえ(他人の家)。

あげるのはこれくらいにしますが、どれをとってもどこかで聞いたような気がする、そしてどこか愛着を感じる方言です。こんな方言が飛び交うロータリークラブでもいいのではないのでしょうか。

会 長／塚原 浩三 幹 事／山本 健志 創立日／昭和60年2月20日 認証日／昭和60年3月5日
 例会場／平安閣 諫早サンプリエール(毎週水曜日) 〒854-0053 諫早市小川町71-1 TEL(0957)24-3907
 事務局／諫早商工会議所内 〒854-0016 諫早市高城町5番10号 TEL(0957)22-3323
 会報委員／清水 淳・立野 守・久保泰正・池田久幸・佐藤真太郎
 HP/<http://isahaya-west.com> E-mail/info@isahaya-west.com

幹事報告

【例会変更】

※諫早ロータリークラブより

日時:

平成30年5月18日(金)

→16日(水) 18:30~

場所:水月楼 ※夜の例会のため

※諫早南ロータリークラブより

日時:平成30年5月21日(月)

→28日(月) 12:30~

場所:諫早観光ホテル道具屋

※第3月曜日開催分を第4月曜日に変更。



【お知らせ】

※国際ロータリー日本事務局より

5月ロータリーレート 1ドル=108円

※ガバナー事務所より

「新旧ガバナー補佐会議及び懇親会」開催のご案内

日時:2018年6月16日(土) 18:00~

場所:グランデはがくれ(佐賀市天神2丁目1-36)

内容:新旧ガバナー補佐・新旧地区委員長懇親会

※ガバナーエレクト事務所より

「2018-19年度クラブ米山記念奨学委員長セミナー」

開催のご案内

日時:平成30年5月27日(日)

13:00受付

13:30開会

16:00閉会予定

場所:東彼杵町総合会館

(東彼杵町彼杵宿郷706-4)

【5月誕生日】



平 武 君 昭和20年5月13日

高瀬 善久 君 昭和39年5月17日

岩下 和明 君 昭和48年5月17日

久保 泰正 君 昭和25年5月20日

古賀 秀次 君 昭和35年5月31日

【5月結婚記念日】



高瀬 善久 君 平成24年5月5日

平野 義信 君 昭和53年5月7日

岩下 和明 君 平成8年5月13日

御厨 善光 君 昭和58年5月15日

永井 栄次 君 昭和56年5月17日

【米山記念奨学生のお礼】



栗林 英雄 パストガバナー 様



米山記念奨学生 シュレスタ・アビシエク 様



委員会報告

次年度幹事より

原田 会員



荒木賢治郎君：春ですが、寒いですね。季節の変わり目です。皆様も体調管理にはお気を付けください。

平 武君：73回目の誕生日を迎えました。もうしばらくお世話になります。

福田 和幸君：何んもないけど、年金が余りました。

本日の合計(5/9)	累計額
¥57,000	¥1,235,000



スマイルボックス



栗林 英雄君：久しぶりに訪問させて頂きました。ネパールからの留学生、ウエスレヤン大のシュレスタ・アビシエクが米山奨学生として、クラブでお世話になっております。又、カウンセラーとして平さんがお世話して頂くとの事、ありがとうございます。感謝します。

塚原 浩三君：アビ君、いらっしゃい！スピーチもよろしくね！

日高 正朗君：栗林バストガバナーの御来訪を歓迎致します。又、柏木君、入会おめでとう！！

荒木 公義君：栗林バストガバナー久しぶりのご来訪ですね。元気そうでなによりです。ありがとうございます。又、アビ君いらっしゃいませ。

木村 暢義君：何んもなかばってんスマイルします。栗林バストガバナーいらっしゃい。

高瀬 善久君：誕生日祝・結婚記念祝ありがとうございます。

岩下 和明君：誕生日祝・結婚記念祝ありがとうございます。

古賀 秀次君：5月誕生日で58歳になりました。又1年頑張ります。

辻本 善樹君：開業して初めての海外旅行で、フランスに行ってきました。モン・サン・ミッシェルは天気もよく最高でした。

久保 泰正君：誕生日祝ありがとうございます。今年で68歳になりました。70代までまだまだあります。がんばりたいと思います。

永井 栄次君：結婚記念ありがとうございます。何やかんやありましたが、もう36年です。よくも、ここまでもてたか、不思議です。ずいぶんと耐えて来ました。苦勞もしました。と、昨日女房から言われました。

御厨 善光君：結婚祝ありがとうございます。すっかり忘れてました。否応無く思い出させてくれるロータリーってやっぱりスゴイ！！

クラブフォーラム

会員ショートスピーチ



木村 会員



毎熊 会員



会員増強に尽力頂いた高瀬会員と木村会員へ会長から表彰を頂きました。



2018 - 19 年度会長

バリー・ラシン

East Nassau

ロータリークラブ所属

パハマ

(ニュープロビデンス島)



113 年前の創設以来、ロータリーの役割は、世界において、また会員の人生において、絶えず進化してきました。ロータリーはその初期、会員が親睦と友情を見つけ、地域社会で人びととのつながりを築く方法を提供していました。その後ほどなくして、ロータリーに奉仕が芽生え、組織の成長とともにその影響も膨らんでいきました。間もなく、ロータリー財団の支えもあって、ロータリーの奉仕は世界中の家族や地域社会の人びとの生活を変えていくようになりました。活動の成果を高めるために、他団体とのパートナーシップや奉仕の重点分野を生み出しました。各国政府、国際団体、無数の地元や地域の保健当局と協力して、世界最大の官民協同による保健の取り組み、ポリオ撲滅にも乗り出しました。ますます多くの会員が、友情だけでなく、人助けのために行動する方法を求めてロータリーにやってくるようになりました。

ロータリーは今も、そしてこれからもずっと、ポール・ハリスが思い描いた団体であり続けます。それは、この地球上のあらゆる国の人たちが手を取り合い、自分を超えた素晴らしいことを生み出せる場所です。その一方で、今日のロータリーは、類まれな不朽の価値を提供してくれます。それは、才能、そして世界を変えようという熱意をもつ人たちの世界的なネットワークの一員となれるチャンスです。私たちは、地域社会で行動する力が世界的な影響を生み出し、力を合わせればたいのいことを実現できる能力とリソースを兼ね備えています。

全世界で、ロータリーはかつてないほど重要な存在となっており、より良い世界を築くその潜在能力は莫大です。残念なことに、ロータリーがどんな団体で、どんな活動をしているのかを十分に理解している人は多くありません。私たちのクラブ内でさえ、多くのロータリアンがロータリーについて十分に知らず、ロータリー会員で

あることの恩恵を十分に享受していません。

ロータリーの奉仕は、人びとの人生、そして地域社会を変えるものです。真に変化を生み出す奉仕をもっと実現するために、私たちは、ロータリーでの自分の役割、そして世界におけるロータリーの役割を、これまでとは違う角度でとらえる必要があります。公共イメージにもっと重点を置き、ソーシャルメディアを活用して会員基盤を築き、奉仕のスケールアップを助長してくれるパートナー組織に注目してもらう必要があります。より持続可能な影響をもたらす大きなプロジェクトに力を注ぎ、ロータリー年度や任期を超えた活動の研究と計画に時間を費やす必要があります。一番大切なのは、前向きな変化を生み出し、私たちが今日直面する課題に勇気と希望、そして創造性をもって正面から立ち向かう意欲を、クラブ、地域社会、そして組織全体から引き出すための「インスピレーション」となる必要があるのです。

ポール・ハリスが述べたように「ロータリーは、世界平和の縮図であり、国々が従うべきモデル」です。私にとって、ロータリーは、単なる「モデル」ではなく、インスピレーションです。ロータリーは、可能性を指し示し、そこに到達する意欲を引き出し、行動を通じて世界の「インスピレーションになる」ための道を拓いてくれるのです。

〈RI 会長プロフィール〉

フロリダ大学で保健・病院運営の MBA を取得し、医療教育機関である American College of Healthcare Executives でパハマ初の特別研究員となりました。院長として 37 年間務めた医療機関 Doctors Hospital Health System を最近退職し、現在は顧問を務めています。全米病院協会の生涯会員で、Quality Council of the Bahamas、Health Education Council、Employer's Confederation など複数の団体の理事・委員長も務めました。

1980 年にロータリー入会。RI 理事を経て、現在はロータリー財団管理委員会の副管理委員長を務めています。また、RI 研修リーダーと K.R. ラビンドラン 2015 - 16 年度 RI 会長のエイドも経験しました。

ロータリー最高の賞である RI 超私の奉仕賞のほか、2010 年ハイチ地震後のロータリーによる災害救援活動を統率したことにより多くの人道賞を受賞しています。また、エスター夫人とともに、ロータリー財団のメジャードナー、遺贈友の会会員でもあります。